



## 2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社エラン

上場取引所 東

コード番号 6099 URL <https://www.kkelan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 代表執行役員 (氏名) 櫻井 英治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長 (氏名) 原 秀雄

TEL 0263- 41- 0760

定時株主総会開催予定日 2021年3月23日

配当支払開始予定日 2021年3月24日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	26,056	21.1	2,068	38.6	2,148	43.1	1,446	46.2
2019年12月期	21,518	15.8	1,492	16.7	1,501	17.1	989	14.3

(注) 包括利益 2020年12月期 1,435百万円 (45.2%) 2019年12月期 988百万円 (16.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	23.87		25.8	20.5	7.9
2019年12月期	16.33		21.4	17.6	6.9

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 百万円 2019年12月期 百万円

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	11,689	6,184	52.9	102.05
2019年12月期	9,236	5,021	54.4	82.86

(参考) 自己資本 2020年12月期 6,184百万円 2019年12月期 5,021百万円

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	1,947	648	273	4,473
2019年12月期	779	151	212	3,447

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		0.00		9.00	9.00	272	27.6	5.9
2020年12月期		0.00		14.00	14.00	424	29.3	7.6
2021年12月期(予想)		0.00		8.00	8.00		31.7	

(注) 1. 2020年12月期年間配当の修正に関しましては、本日公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2021年12月期(予想)における1株当たりの年間配当金8円00銭につきましては当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の配当予想における1株当たりの年間配当金は16円00銭となります。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,150	16.3	1,150	16.7	1,150	16.0	760	14.3	12.54
通期	30,000	15.1	2,310	11.7	2,330	8.5	1,530	5.8	25.25

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期 60,600,000 株 2019年12月期 60,600,000 株

期末自己株式数

2020年12月期 938 株 2019年12月期 880 株

期中平均株式数

2020年12月期 60,599,113 株 2019年12月期 60,599,120 株

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	26,055	37.5	1,344	68.6	1,987	57.1	1,641	92.6
2019年12月期	18,948	15.0	797	24.0	1,264	11.5	852	9.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	27.09	
2019年12月期	14.06	

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	11,622	6,057	52.1	99.96
2019年12月期	8,643	4,699	54.4	77.54

(参考) 自己資本 2020年12月期 6,057百万円 2019年12月期 4,699百万円

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2021年12月期の個別業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,140	16.3	750	11.6	1,100	11.9	740	23.0	12.21
通期	30,000	15.1	1,510	12.3	2,230	12.2	1,480	9.9	24.42

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2021年2月24日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2021年2月22日(月)取引終了後にTDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
6. その他	23
役員の異動	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大に伴い、経済活動が大きく制限され、企業収益は大幅な減少が継続するとともに、雇用情勢の弱含みや設備投資にも減少の動きがみられました。一方で、個人消費や生産に持ち直しの動きがみられるなど、一部に改善の兆しもありましたが、再び感染拡大傾向に転じ、総じて景気は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループが属する医療・介護業界につきましては、2021年1月1日現在、65歳以上人口が3,622万人、総人口の28.8%（総務省統計局 人口推計－2021年1月報－）を占めるなど高齢化が確実に進行しており、当社グループに係るサービスの市場規模はますます拡大するものと思われまます。

こうした環境の中、当社グループは、介護医療関連事業の主力サービスである「CS（ケア・サポート）セット」をより普及・拡大させるために、当連結会計年度に営業を開始した沖縄支店（沖縄県那覇市）を含めた全国21ヶ所の営業拠点において、施設（病院及び介護老人保健施設等）に対して営業活動を展開してまいりました。

これにより、当社グループにおける当連結会計年度の新規契約の施設数は282施設、契約終了施設数は30施設となり、当連結会計年度末のCSセット導入数は、前連結会計年度末より252施設増加し1,614施設となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は26,056,360千円（前期比21.1%増）、営業利益は2,068,230千円（同38.6%増）、経常利益は2,148,379千円（同43.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,446,372千円（同46.2%増）となりました。

なお、当社は、2020年1月1日付で当社を吸収合併存続会社、当社の完全子会社でありました株式会社エルタスクを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。これにより、株式会社エルタスクが展開してきたLTセットをCSセットに統合いたしました。

また、当社は、2021年1月1日を効力発生日として、当社普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたしました。これは、投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的として実施したものであります。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の資産合計は、11,689,074千円となり、前連結会計年度末と比べて2,452,622千円増加しました。

このうち、流動資産は10,180,124千円となり、前連結会計年度末と比べて1,852,983千円増加しました。これは主に、貸倒引当金が9,569千円増加（引当金のため流動資産の残高は減少）したものの、現金及び預金が1,025,606千円増加、売掛金が500,342千円増加、商品が228,570千円増加したためであります。

一方、固定資産は、1,508,950千円となり、前連結会計年度末と比べて599,638千円増加しました。これは無形固定資産が33,614千円減少したものの、有形固定資産が5,249千円、投資その他の資産が628,002千円増加したためであります。

#### (負債)

当連結会計年度末の負債合計は、5,504,871千円となり、前連結会計年度末と比べて1,289,443千円増加しました。このうち、流動負債は5,501,831千円と前連結会計年度末と比べて1,290,746千円の増加となりました。これは主に、買掛金が817,889千円、未払金が241,621千円、未払法人税等が224,131千円増加したためであります。

固定負債は、3,039千円と前連結会計年度末と比べて1,302千円の減少となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、6,184,203千円となり、前連結会計年度末に比べて1,163,178千円の増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末から比べて1.5%下降し、52.9%となりました。

純資産合計の増加は、主に利益剰余金の増加によるものであり、株主に対する配当金の支払い272,696千円が生じたものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上1,446,372千円により利益剰余金が1,173,675千円増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ1,025,604千円増加し、4,473,388千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は1,947,758千円（前期比1,168,557千円の収入増加）となりました。法人税等の支払いで562,912千円の資金が減少したものの、年間を通じた営業活動により2,510,624千円の資金が増加しました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果使用した資金は648,329千円（前期比496,429千円の支出増加）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出550,000千円、有形固定資産の取得による支出43,490千円、無形固定資産の取得による支出43,910千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果使用した資金は273,824千円（前期比61,199千円の支出増加）となりました。これは主に株主への配当金の支払272,440千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、当社グループは、成長性と収益性を高める施策を継続して実行してまいります。

全国21ヶ所の営業拠点からCSセットの導入施設の開拓をさらに進めるとともに、サービスの付加価値を高めることで競合他社に対する優位性を確保し、新規導入施設数の増加、利用者数の増加を推進してまいります。また、各種システム化をさらに推し進めることで、業務効率化及び生産性の向上を図り、当社グループ全体の収益性を高めてまいります。

翌連結会計年度（2021年12月期）の連結業績見通しは、売上高30,000百万円（前期比15.1%増）、営業利益2,310百万円（同11.7%増）、経常利益2,330百万円（同8.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,530百万円（同5.8%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する適正な利益還元を経営の重要課題として認識しており、内部留保の状況、各期における利益水準、次期以降の業績及び資金需要に関する見通し等を総合的に勘案した上で、株主への利益配当を実施していく方針であります。

当期の業績動向及び来期の業績予想を総合的に勘案し、当期の剰余金の配当については、1株当たり年間14円00銭の期末配当を実施することを予定しております。この詳細につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

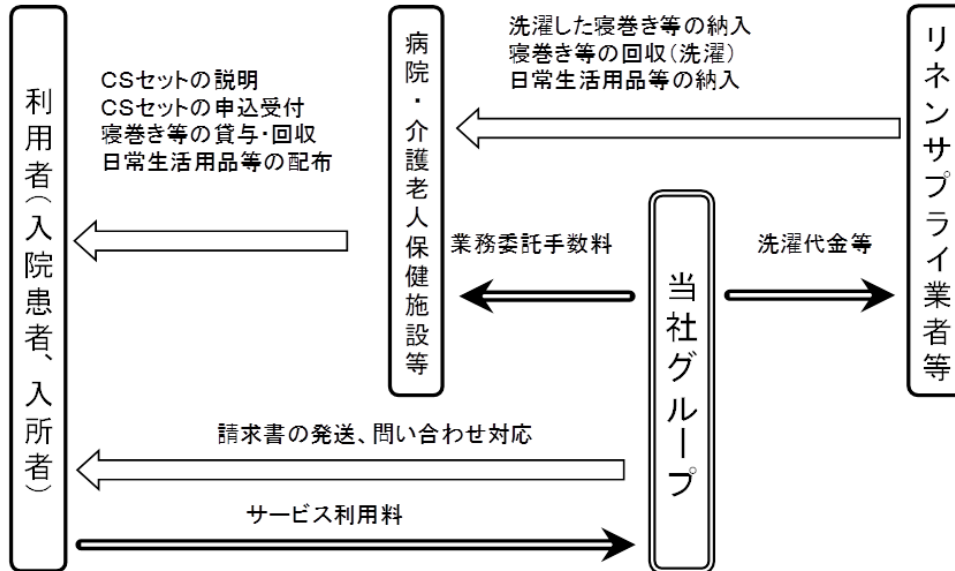
また、次期の剰余金の配当につきましては、1株当たり年間8円00銭（2021年1月1日付の普通株式1株につき2株の割合による株式分割を考慮しないと仮定した場合、1株当たり年間16円00銭）を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

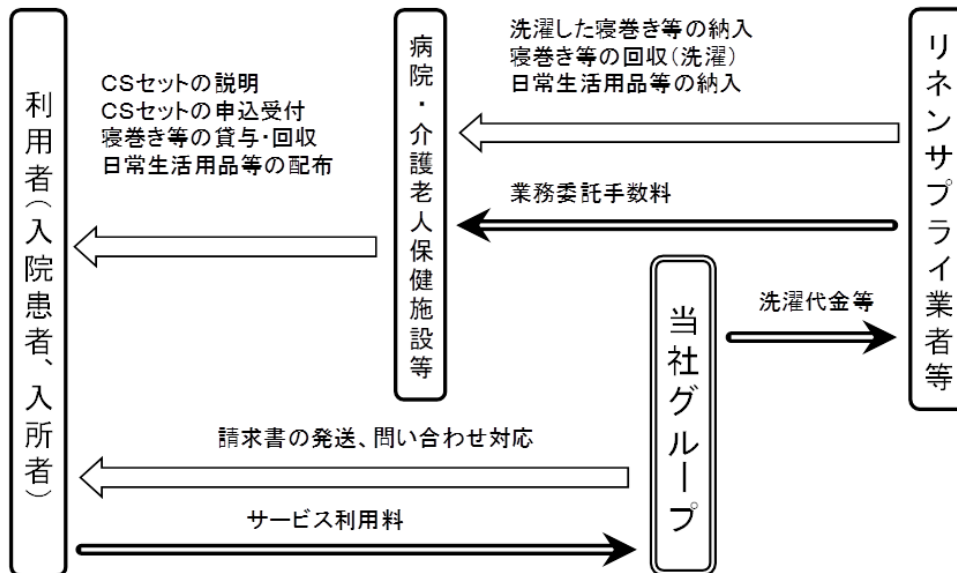
当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、病院に入院される方や、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホーム、ケアハウス等の介護施設（以下「介護老人保健施設等」という）に入所される方たちに対して、衣類、タオル類の洗濯サービス付きレンタルと日常生活用品の提供を組み合わせたサービス「CS（ケア・サポート）セット」（以下「CSセット」という）を展開しております（介護医療関連事業）。

なお、当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。事業系統図は、次のとおりであります。

（当社元請けの場合）



（業者元請けの場合）



（当社元請け・業者元請けについて）

CSセットの商流は、病院・介護老人保健施設等及びリネンサプライ業者等との契約形態の違いから2つの取引形態に大別されます。

- ① 病院・介護老人保健施設等と当社グループが直接契約を行う形態（当社元請け）
- ② 病院・介護老人保健施設等との契約先は、リネンサプライ業者等となり、当社グループは病院・介護老人保健施設等と直接の契約関係とならない形態（業者元請け）

なお、この取引形態の違いは、病院・介護老人保健施設等への接触経緯等によるものであり、CSセット運営にあたっての各々の関係者の役割に違いはありません。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。



## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,472,071	4,497,677
売掛金	2,779,071	3,279,413
商品	753,791	982,361
貯蔵品	12,761	12,992
未収入金	1,697,463	1,765,497
その他	43,472	83,241
貸倒引当金	△431,490	△441,059
流動資産合計	8,327,140	10,180,124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	224,894	234,833
減価償却累計額	△76,676	△87,550
建物及び構築物（純額）	148,217	147,283
機械装置及び運搬具	45,795	45,409
減価償却累計額	△32,949	△29,297
機械装置及び運搬具（純額）	12,846	16,112
土地	114,018	114,018
その他	75,321	98,228
減価償却累計額	△38,877	△58,866
その他（純額）	36,443	39,361
有形固定資産合計	311,526	316,775
無形固定資産		
ソフトウェア	103,848	109,363
のれん	87,941	48,856
その他	4,116	4,072
無形固定資産合計	195,906	162,291
投資その他の資産		
投資有価証券	123,379	662,964
繰延税金資産	214,032	290,221
その他	110,292	136,952
貸倒引当金	△45,825	△60,255
投資その他の資産合計	401,879	1,029,882
固定資産合計	909,311	1,508,950
資産合計	9,236,452	11,689,074

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,340,056	4,157,946
未払金	262,441	504,063
未払費用	134,911	59,585
未払法人税等	333,285	557,417
未払消費税等	91,574	154,932
その他	48,815	67,887
流動負債合計	4,211,085	5,501,831
固定負債		
その他	4,342	3,039
固定負債合計	4,342	3,039
負債合計	4,215,428	5,504,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	573,496	573,496
資本剰余金	543,496	543,496
利益剰余金	3,919,152	5,092,828
自己株式	△238	△320
株主資本合計	5,035,906	6,209,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,882	△25,297
その他の包括利益累計額合計	△14,882	△25,297
純資産合計	5,021,024	6,184,203
負債純資産合計	9,236,452	11,689,074

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	21,518,666	26,056,360
売上原価	16,045,272	19,492,746
売上総利益	5,473,394	6,563,613
販売費及び一般管理費	3,980,954	4,495,382
営業利益	1,492,440	2,068,230
営業外収益		
固定資産売却益	963	467
助成金収入	2,630	291
受取遅延損害金	6,900	16,980
消費税等免除益	—	59,814
その他	3,190	4,737
営業外収益合計	13,685	82,292
営業外費用		
固定資産除却損	4,537	—
固定資産売却損	—	124
コミットメントフィー	—	2,000
その他	202	19
営業外費用合計	4,739	2,143
経常利益	1,501,385	2,148,379
税金等調整前当期純利益	1,501,385	2,148,379
法人税、住民税及び事業税	546,645	778,195
法人税等調整額	△34,855	△76,188
法人税等合計	511,790	702,007
当期純利益	989,595	1,446,372
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	989,595	1,446,372

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	989,595	1,446,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△942	△10,415
その他の包括利益合計	△942	△10,415
包括利益	988,652	1,435,956
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	988,652	1,435,956
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	573,496	543,496	3,141,654	△238	4,258,408
当期変動額					
剰余金の配当			△212,096		△212,096
親会社株主に帰属する 当期純利益			989,595		989,595
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	777,498	—	777,498
当期末残高	573,496	543,496	3,919,152	△238	5,035,906

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△13,940	△13,940	18,207	4,262,675
当期変動額				
剰余金の配当				△212,096
親会社株主に帰属する 当期純利益				989,595
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△942	△942	△18,207	△19,150
当期変動額合計	△942	△942	△18,207	758,348
当期末残高	△14,882	△14,882	—	5,021,024

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	573,496	543,496	3,919,152	△238	5,035,906
当期変動額					
剰余金の配当			△272,696		△272,696
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,446,372		1,446,372
自己株式の取得				△81	△81
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,173,675	△81	1,173,594
当期末残高	573,496	543,496	5,092,828	△320	6,209,500

（単位：千円）

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△14,882	△14,882	—	5,021,024
当期変動額				
剰余金の配当				△272,696
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,446,372
自己株式の取得				△81
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△10,415	△10,415		△10,415
当期変動額合計	△10,415	△10,415	—	1,163,180
当期末残高	△25,297	△25,297	—	6,184,203

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,501,385	2,148,379
減価償却費	71,389	78,399
のれん償却額	39,085	39,085
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,998	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	119,514	23,999
受取利息及び受取配当金	△40	△46
固定資産売却損益(△は益)	△963	△343
固定資産除却損	4,537	—
売上債権の増減額(△は増加)	△866,920	△575,891
たな卸資産の増減額(△は増加)	△171,833	△228,801
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,717	△47,443
仕入債務の増減額(△は減少)	594,230	817,889
未払金の増減額(△は減少)	3,199	239,747
その他の流動負債の増減額(△は減少)	70,805	15,702
その他	△14,853	△52
小計	1,338,820	2,510,624
利息及び配当金の受取額	36	46
法人税等の支払額	△559,654	△562,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	779,201	1,947,758
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△24,287	△24,289
定期預金の払戻による収入	24,285	24,287
有形固定資産の取得による支出	△36,659	△43,490
有形固定資産の売却による収入	1,300	2,518
投資有価証券の取得による支出	△70,602	△550,000
無形固定資産の取得による支出	△33,617	△43,910
敷金の差入による支出	△12,029	△14,369
敷金の回収による収入	—	419
その他	△289	504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,900	△648,329
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△81
配当金の支払額	△211,766	△272,440
リース債務の返済による支出	△858	△1,302
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212,625	△273,824
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	414,676	1,025,604
現金及び現金同等物の期首残高	3,033,107	3,447,783
現金及び現金同等物の期末残高	3,447,783	4,473,388

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

## 1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称

株式会社エランサービス

なお、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社エルタスクは、2020年1月1日付で当社を存続会社とした吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

## 2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

## 3. 会計方針に関する事項

## (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

## ① 有価証券

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法により算定しております。但し、外貨建その他有価証券は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は評価差額として処理しております。また、評価差額は、全部純資産直入法により処理しております。

## ② たな卸資産

商品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

## (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

## ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8～38年
構築物	10～45年
車両運搬具	5～6年
工具、器具及び備品	2～15年

## ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

## ③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。



## (3) 重要な引当金の計上基準

## 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

## (4) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、5年間にわたる均等償却を行っております。

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## (6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

## 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## (追加情報)

新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、当社は外部の情報源に基づく情報等を踏まえて、現時点では、今後、当連結会計年度と同程度の影響が継続するとの前提に基づいて、固定資産の減損損失の判定、繰延税金資産の回収可能性の判定等の会計上の見積りを行っております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：千円）

	介護医療関連事業	計	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	39,085	39,085	—	39,085
当期末残高	87,941	87,941	—	87,941

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：千円）

	介護医療関連事業	計	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	39,085	39,085	—	39,085
当期末残高	48,856	48,856	—	48,856

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	82.86円	102.05円
1株当たり当期純利益	16.33円	23.87円

(注) 1. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
純資産の部の合計額（千円）	5,021,024	6,184,203
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	—	—
（うち新株予約権（千円））	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	5,021,024	6,184,203
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	60,599,120	60,599,062

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	989,595	1,446,372
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株主に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	989,595	1,446,372
普通株式の期中平均株式数（株）	60,599,120	60,599,113

（重要な後発事象）

（株式分割）

当社は、2020年11月12日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議し、以下のとおり、2021年1月1日を効力発生日として株式分割を実施いたしました。

（1）株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

（2）株式分割の概要

① 株式分割の方法

2020年12月31日（木曜日）（同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質上は2020年12月30日（水曜日））を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	30,300,000 株
今回の分割により増加する株式数	30,300,000 株
株式分割後の発行済株式総数	60,600,000 株
株式分割後の発行可能株式総数	192,000,000 株

③ 分割の日程

基準日公告日	2020年12月16日（水曜日）
基準日	2020年12月31日（木曜日）（実質上、2020年12月30日（水曜日））
効力発生日	2021年1月1日（金曜日）

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,757,265	4,317,177
売掛金	2,431,571	3,279,413
商品	656,797	982,361
前払費用	20,936	38,013
未収入金	1,761,155	1,879,786
その他	29,498	58,220
貸倒引当金	△398,680	△441,055
流動資産合計	7,258,544	10,113,916
固定資産		
有形固定資産		
建物	209,115	233,174
減価償却累計額	△75,526	△86,928
建物（純額）	133,589	146,245
構築物	1,659	1,659
減価償却累計額	△519	△621
構築物（純額）	1,139	1,037
車両運搬具	37,446	45,409
減価償却累計額	△29,096	△29,297
車両運搬具（純額）	8,349	16,112
工具、器具及び備品	57,609	92,306
減価償却累計額	△34,951	△56,892
工具、器具及び備品（純額）	22,657	35,413
土地	114,018	114,018
リース資産	5,922	5,922
減価償却累計額	△789	△1,974
リース資産（純額）	5,132	3,948
有形固定資産合計	284,887	316,775
無形固定資産		
ソフトウェア	97,057	109,363
のれん	—	48,856
その他	4,116	4,072
無形固定資産合計	101,173	162,291
投資その他の資産		
投資有価証券	123,379	662,964
関係会社株式	623,000	10,000
敷金	47,053	63,077
繰延税金資産	196,627	280,352
その他	51,968	73,875
貸倒引当金	△43,441	△60,255
投資その他の資産合計	998,588	1,030,014
固定資産合計	1,384,649	1,509,081
資産合計	8,643,194	11,622,998

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,949,576	4,117,056
リース債務	1,302	1,302
未払金	532,336	664,047
未払費用	96,755	59,267
未払法人税等	266,844	499,143
未払消費税等	49,342	154,932
従業員預り金	23,080	31,202
その他	20,532	35,381
流動負債合計	3,939,770	5,562,334
固定負債		
リース債務	4,342	3,039
固定負債合計	4,342	3,039
負債合計	3,944,113	5,565,374
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	573,496	573,496
資本剰余金		
資本準備金	543,496	543,496
資本剰余金合計	543,496	543,496
利益剰余金		
利益準備金	7,500	7,500
その他利益剰余金		
別途積立金	12,500	12,500
繰越利益剰余金	3,577,209	4,946,249
利益剰余金合計	3,597,209	4,966,249
自己株式	△238	△320
株主資本合計	4,713,963	6,082,921
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14,882	△25,297
評価・換算差額等合計	△14,882	△25,297
純資産合計	4,699,080	6,057,624
負債純資産合計	8,643,194	11,622,998

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	18,948,340	26,055,807
売上原価		
商品期首たな卸高	522,615	656,797
合併による商品受入高	—	96,993
当期商品仕入高	11,902,245	16,823,533
合計	12,424,860	17,577,325
商品期末たな卸高	656,797	982,361
商品売上原価	11,768,062	16,594,963
業務委託手数料	2,469,624	2,897,701
売上原価合計	14,237,687	19,492,664
売上総利益	4,710,653	6,563,142
販売費及び一般管理費	3,912,977	5,218,585
営業利益	797,675	1,344,557
営業外収益		
受取利息	34	44
受取家賃	553	545
助成金収入	2,630	291
固定資産売却益	963	467
経営指導料	72,000	24,000
受取出向料	290,592	470,883
業務受託料	58,500	78,000
その他	43,115	70,435
営業外収益合計	468,389	644,668
営業外費用		
固定資産除却損	1,275	—
固定資産売却損	—	124
コミットメントフィー	—	2,000
その他	104	19
営業外費用合計	1,379	2,143
経常利益	1,264,684	1,987,081
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	301,444
特別利益合計	—	301,444
税引前当期純利益	1,264,684	2,288,525
法人税、住民税及び事業税	444,895	714,140
法人税等調整額	△32,479	△67,351
法人税等合計	412,415	646,788
当期純利益	852,268	1,641,736

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	573,496	543,496	543,496	7,500	12,500	2,937,037	2,957,037
当期変動額							
剰余金の配当						△212,096	△212,096
当期純利益						852,268	852,268
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	640,171	640,171
当期末残高	573,496	543,496	543,496	7,500	12,500	3,577,209	3,597,209

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△238	4,073,791	△13,940	△13,940	18,207	4,078,058
当期変動額						
剰余金の配当		△212,096				△212,096
当期純利益		852,268				852,268
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△942	△942	△18,207	△19,150
当期変動額合計	—	640,171	△942	△942	△18,207	621,021
当期末残高	△238	4,713,963	△14,882	△14,882	—	4,699,080



当事業年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	573,496	543,496	543,496	7,500	12,500	3,577,209	3,597,209
当期変動額							
剰余金の配当						△272,696	△272,696
当期純利益						1,641,736	1,641,736
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,369,040	1,369,040
当期末残高	573,496	543,496	543,496	7,500	12,500	4,946,249	4,966,249

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△238	4,713,963	△14,882	△14,882	—	4,699,080
当期変動額						
剰余金の配当		△272,696				△272,696
当期純利益		1,641,736				1,641,736
自己株式の取得	△81	△81				△81
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△10,415	△10,415		△10,415
当期変動額合計	△81	1,368,958	△10,415	△10,415	—	1,358,543
当期末残高	△320	6,082,921	△25,297	△25,297	—	6,057,624

## 6. その他

### 役員の異動

開示内容が定まった時点で開示いたします。